

2018年2月9日

## ～大分駅における新たな文化創造～ 山口 晃 氏原画による陶板画を新たに設置 完 結 編

JR九州では、これまで水戸岡 鋭治 氏のデザインによる大分駅および「JRおおいたシティ」の建設など大分駅およびJRおおいたシティの文化的価値を高める取り組みを進め、昨年10月6日に **現代美術の第一線で活躍されている 画家 山口 晃 氏** の描かれた絵画を陶板画で制作し、大分駅北口（JRおおいたシティ城門）に設置いたしました。

今回、同様に2作目の陶板画を新たに城門部へ設置することとなり、これで城門への陶板の設置が完結いたします。これに際し、2月17日に除幕式を執り行いますのでお知らせ致します。

### <設置される陶板画について>

#### ○ 展示概要

- ・ 設置場所：大分駅北口（JRおおいたシティ城門）
- ・ 内 容：書籍「本気になって何が悪い」（2017年 唐池恒二著、PHP 研究所）の表紙画として山口 晃氏が描かれた原画を陶板画で制作したもの（制作：大塚オーミ陶業株式会社）。この原画は山口 晃氏が大分市、臼杵市など九州を視察され、体験されたことをもとに描かれており、臼杵城下町をはじめ大分の皆様になじみの深い景色が織り込まれています。
- ・ サイズ：高さ1200mm、幅800mm
- ・ タイトル：「島尽鐵道圖」（しまづくし くろがねのみちず）

（設置場所）城門右側、駅名を掲示している下部に設置



※ 式典概要：別紙1

※ 山口 晃 氏プロフィール：別紙2

## <陶板画除幕式>

陶板画の設置を記念して、以下の通り除幕式を開催します。

- (1) 日 時 2018年2月17日(土) 15:00~15:30
- (2) 場 所 JR大分駅北口(JRおおいたシティ城門)
- (3) 実施体制 主催:九州旅客鉄道株式会社(JR九州)  
後援:大分県、大分市、ドーンデザイン研究所、大分合同新聞社、  
OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送  
株式会社JR大分シティ(一部申請中)
- (4) 出席者 画 家 山口 晃 様  
大分市長 佐藤 樹一郎 様  
ドーンデザイン研究所 水戸岡 鋭治 様  
JR九州代表取締役会長 唐池 恒二  
JR九州大分駅長 沓掛 和弘  
JR大分シティ代表取締役社長 関 信介
- (5) 式典内容  
15:00 陶板画除幕・お披露目式  
- ご挨拶 (唐池 恒二、佐藤市長、山口 晃 様)  
- 除 幕 (出席者)  
15:20頃 記念撮影  
15:30頃 式典終了

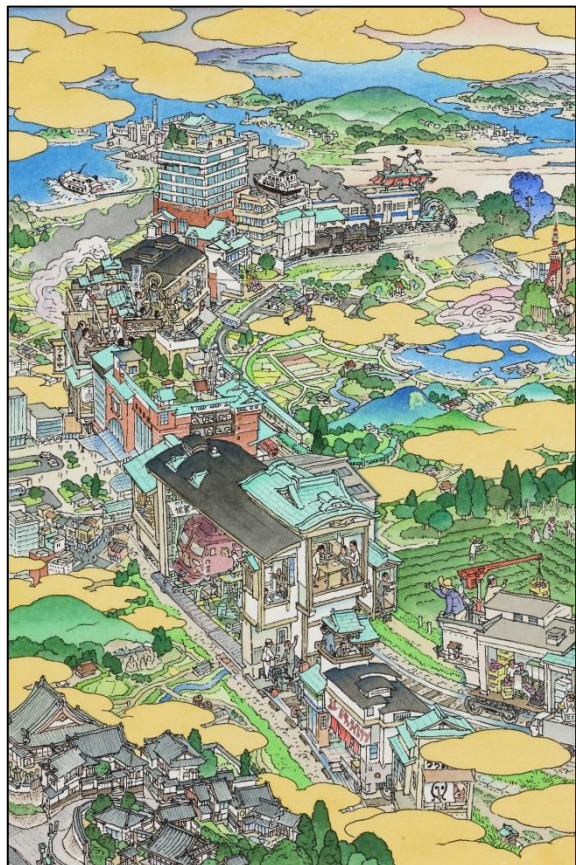
## <設置内容>

「島尽鐵道圖」

(しまづくし くろがねのみちず)

作品を良く見ると、大分の方になじみの深い風景がいくつも見つけられます。

時空や空間という感覚を超越した、楽しさに溢れた作品で、陶板画として設置することで、間近でご覧いただけます。





## 画家 山口 晃 (Yamaguchi Akira)

合戦図、時空の混在、更には画面を埋め尽くすように描き込まれた街の鳥瞰図等のモチーフを使い、観客を飽きさせないユーモアとシニカルさを織り交ぜた作風に代表される。神社仏閣、企業等からのコミッションワーク（委託制作）が絶えず、メディアへの登場も多数。トークショー等の依頼も多く、イベントの度に熱心なファンが会場に訪れる。2017年群馬県桐生市初の藝術大使に就任。

(Photo : Yohei Sogabe)

1969年 東京都生まれ 桐生市育ち

1994年 東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業

1996年 東京芸術大学大学院美術研究科絵画専攻（油画）修士課程修了

### 受賞歴

2013 自著『ヘンな日本美術史』（祥伝社）にて第12回小林秀雄賞

2001 第4回岡本太郎記念現代芸術大賞優秀賞

### 著書刊行物

2018 『すゞしろ日記 参』（羽鳥書店）

2015 『探検！東京国立博物館』（藤森照信・山口晃 共著）（淡交社）

2013 『すゞしろ日記 弐』（羽鳥書店）

2013 『日本建築集中講義』（藤森照信・山口晃 共著）（淡交社）

2012 『山口晃 大画面作品集』（青幻舎）

2012 『ヘンな日本美術史』（祥伝社）

2009 『すゞしろ日記』（羽鳥書店）

2009 『さて、大山崎』（光村推古書院）

2006 『山口晃が描く東京風景—本郷東大界限』（東京大学出版会）

2004 『山口晃作品集』（東京大学出版会）

### 主な展覧会

2016 「室町バイブレーション」ミヅマアートギャラリー、東京

「山口晃展 松山シフト ～道後に関する作品から代表作まで～」愛媛県美術館

『街歩き旅ノ介 道後温泉の巻』山口晃 道後アート2016」道後地区、愛媛

「馬鑑 山口晃展」馬の博物館、神奈川

2015 「山口晃展 前に下がる 下を仰ぐ」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城

2013 「山口晃展 画業ほぼ総覧—お絵描きから現在まで」群馬県立館林美術館

2012 「望郷 TOKIORE(I)MIX」メゾンエルメス8階フォーラム、東京

### 主なパブリックアート

科学技術館（東京） 「氣呑漫談」

静岡がんセンター 「階段遊楽圖」

大阪市交通局新庁舎 「大阪市電百珍圖」

成田国際空港 第一旅客ターミナル南ウィング4階「成田国際空港—南ウィング盛況の圖」

「成田国際空港—飛行機百珍圖」

東京メトロ13号線 西早稲田駅「地下鐵道乃圖」

清安寺（岐阜県） 天井画「五竜圖」

平等院 養林庵書院（京都府） 襖絵奉納

東京都健康長寿医療センター 「養育院幾星霜之圖」

山梨県立富士山世界遺産センター 「富士北麓参詣曼荼羅」

(参考：ミヅマアートギャラリー 公式サイト)